



## グローバル化された市場経済での格差・諸課題への提言

### 令和3年度における活動実績・成果の概要

- 令和3年度は5回のランチオン・ミーティングと5回の社会的不平等に関するオンライン国際講演シリーズを開催し、本プロジェクトを推進した。
- オンライン・ランチオン・ミーティングは国内の第一線で活動する研究者に最先端の研究成果を報告してもらい、本プロジェクト・メンバーと議論を重ねることを目的とした。具体的には次の講演者に報告してもらった。
  - 令和3年10月27日 長松奈美江（関西学院大学）
  - 令和3年11月30日 柳采延（東京大学）
  - 令和3年12月3日 木下光生（奈良大学）
  - 令和4年1月20日 石田浩（東京大学）
  - 令和4年2月22日 小沢佳史（立正大学）

担当教員紹介ページ

<https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/research/researcher/profile/---id-65.html>



## グローバル化された市場経済での格差・諸課題への提言

### 令和3年度における活動実績・成果の概要

- 社会的不平等に関するオンライン国際講演シリーズは各回、国内外で活躍する研究者2名に講演してもらって社会的不平等をめぐる諸問題を多角的に検討することを目的とした。一般公開したので日本全国から参加者が集まり、本プロジェクトのプレゼンスを高めることにも貢献した。具体的には次の講演者に報告してもらった。
  - 令和3年10月28日  
Sarah Valdez (リンシヨーピン大学)、Adel Daoud (リンシヨーピン大学)
  - 令和3年11月30日  
David Grusky (スタンフォード大学)、白波瀬佐和子 (東京大学)
  - 令和3年12月7日  
Peter Hedström (リンシヨーピン大学)、小林盾 (成蹊大学)
  - 令和4年1月14日  
Mike Savage (ロンドンスクールオブエコノミクス)、眞嶋史叙 (学習院大学)
  - 令和4年2月15日  
張海東 (上海大学)、李春玲 (中国社会科学院)

担当教員紹介ページ

<https://www.sal.tohoku.ac.jp/research/researcher/profile/---id-65.html>